

## 修学旅行先等で発熱や風邪症状の児童生徒が出た場合の対応

## 【事例①】

出発当日の朝、児童生徒から発熱や風邪症状のため欠席するとの連絡が入った。

## 【対応①-1】当該児童生徒

- 1 医療機関や保健所への相談の有無を確認する。
- 2 PCR検査等の必要性の有無、必要な場合は検査結果の報告を要請する。

## 【対応①-2】他の児童生徒

- 1 集合場所にて、児童生徒の健康観察。
- 2 特に問題がなければ旅行を継続することが可能。

## 【事例②】

旅行中、参加している児童生徒の家族又は欠席生徒が陽性との連絡が入った。

## 【対応②-1】濃厚接触者特定への協力

- 1 医療機関や保健所等に相談。
- 2 家族が感染者である生徒の体調確認。
- 3 家族が感染者である生徒が濃厚接触者でないと特定されるまで隔離。
- 4 他の児童生徒に同様の症状がないか確認。
- 5 旅行団体内の濃厚接触者が特定されるまでは待機。

## 【対応②-2】濃厚接触者がいる場合。

※学校危機管理担当へ連絡

- 1 濃厚接触者を別室等で隔離し、保護者へ連絡する。(原則、現地で保護者に引き渡し)
- 2 濃厚接触者以外は旅行継続または中断。

## 【対応②-3】濃厚接触者がいない場合

- 1 旅行の継続。

## 【事例③】

修学旅行先で児童生徒・職員に、発熱や風邪症状が出た場合

医療機関又は保健所に相談

PCR検査等の必要性の有無を確認

有り

当該者が陰性

無し

- ※学校安全保健課へ連絡
- 当該者は検査結果が判明するまで隔離。
  - 全児童生徒・職員の健康観察。
  - 他の児童生徒は待機。(医療機関、保健所等の指示に従う。)

- 当該者は医師の指示に従う。(症状が改善するまで待機又は別行動)
- 他の児童生徒は旅行継続

当該者が陽性

保健所による濃厚接触者の特定

## 【感染者】

- 1 保健所からの帰宅許可が出るまで現地で治療を受ける。
- 2 保護者へ連絡する。(原則、現地で保護者に引き渡し)

## 【濃厚接触者】

- 1 保健所の指示に従う。(宿泊施設の別室で経過を観察、保護者の迎えによる帰宅など)

## 【それ以外の児童生徒】

- 1 保健所等の指示に従い、宿泊施設で待機。旅行を中断し、帰路。